



明治維新150年記念催事

明治維新胎動の地

山口からニュービジネスを考える

萩



2018年は明治改元から150年を迎える年です。

それを記念し、明治維新前後に活躍された企業家(起業家)の、後世に語り継がれるべき『企業家(起業家)精神』をあらためて学び、ニュービジネスに関わる新たな企業家(起業家)が次々と生まれる環境の創出を目指します。

今回、維新前後に活躍し日本経済発展の礎を築いた偉人のご子孫お二人をお招きします。

- 開催日時 ● 平成30年11月7日(水) 13:30~16:10 (受付開始 12:45 より)
- 会場 ● 国指定重要文化財 熊谷家住宅 <公益財団法人 熊谷美術館 (萩市今魚店町47)>
- 定員 ● 最大 80名 (事前に参加申込が必要です)
- 参加費 ● 無料

< 第一部 講演 13:30 ~ 15:00 >

『 明治150年における資本主義の原点回帰 』

幕末・明治以降、主に官僚・実業家として活躍した **渋沢 栄一** は、500社近い企業設立・経営に携わったことから「日本資本主義の父」と呼ばれています。

この度、渋沢栄一の直系子孫(玄孫)の **渋澤 健** 氏にご登壇いただき、渋沢栄一の企業家精神やこれまでの功績・軌跡などについて、ご自身の豊富なビジネス経験や、実際の起業・経営経験を交えお話しいただきます。



◇ 渋澤 健 氏 ◇

■ コモンズ投信 株式会社 <会長>
 ■ シブサワ・アンド・カンパニー 株式会社 <代表取締役>

1983年テキサス大学卒業後、(財)日本国際交流センターを経てUCLA大学MBA経営大学院卒業。JPモルガン証券、ゴールドマン・サックス証券などを経て、2001年シブサワ・アンド・カンパニー(株)創業。2007年コモンズ(株)創業。著書は、「渋沢栄一 100の訓言」「運用のプロが教える草食系投資」など多数。

< 第二部 講演 15:10 ~ 16:10 >

『 毛利家の末裔が現代の経済人に伝えたいこと 』

長州藩13代藩主・毛利敬親(たかちか)は、明治維新達成に大きく貢献したと言われています。藩をあげて人材育成に取り組んだことで、のちに長州藩は多くの優秀な人材を輩出しました。

この度、毛利家子孫で、現・毛利報公会 会長の **毛利 元敦** (もとあつ) 氏をお招きし講演していただきます。ご自身の豊富な海外経験などを交え、毛利家子孫として地域経済を支える経済人に向けて伝えたいことをお話しいただきます。



◇ 毛利 元敦 氏 ◇

■ 公益財団法人 毛利報公会 <会長>

1962年学習院大学卒業後、日立金属(株)入社。以後、山口営業所所長、中国支店支店長、日立金属シンガポール社長、日立金属アジア社長などを歴任。2011年より、かつて毛利家所有であった毛利氏庭園(国指定名勝)、旧毛利家本邸(重要文化財)、毛利博物館などの文化財の管理・公開を行う毛利報公会の会長を務める。

■ **ファシリテーター 相山 華子 氏**
 (公益財団法人 防長倶楽部)

共催： 一般社団法人 中国地域ニュービジネス協議会 / 経済産業省 中国経済産業局
 / 萩市 / 萩・明治維新150年記念事業実行委員会
 後援： 一般社団法人 萩市観光協会 / 公益財団法人 防長倶楽部

萩・明治維新
 150年祭

